

2018年4月14日(土) - 8月26日(日)

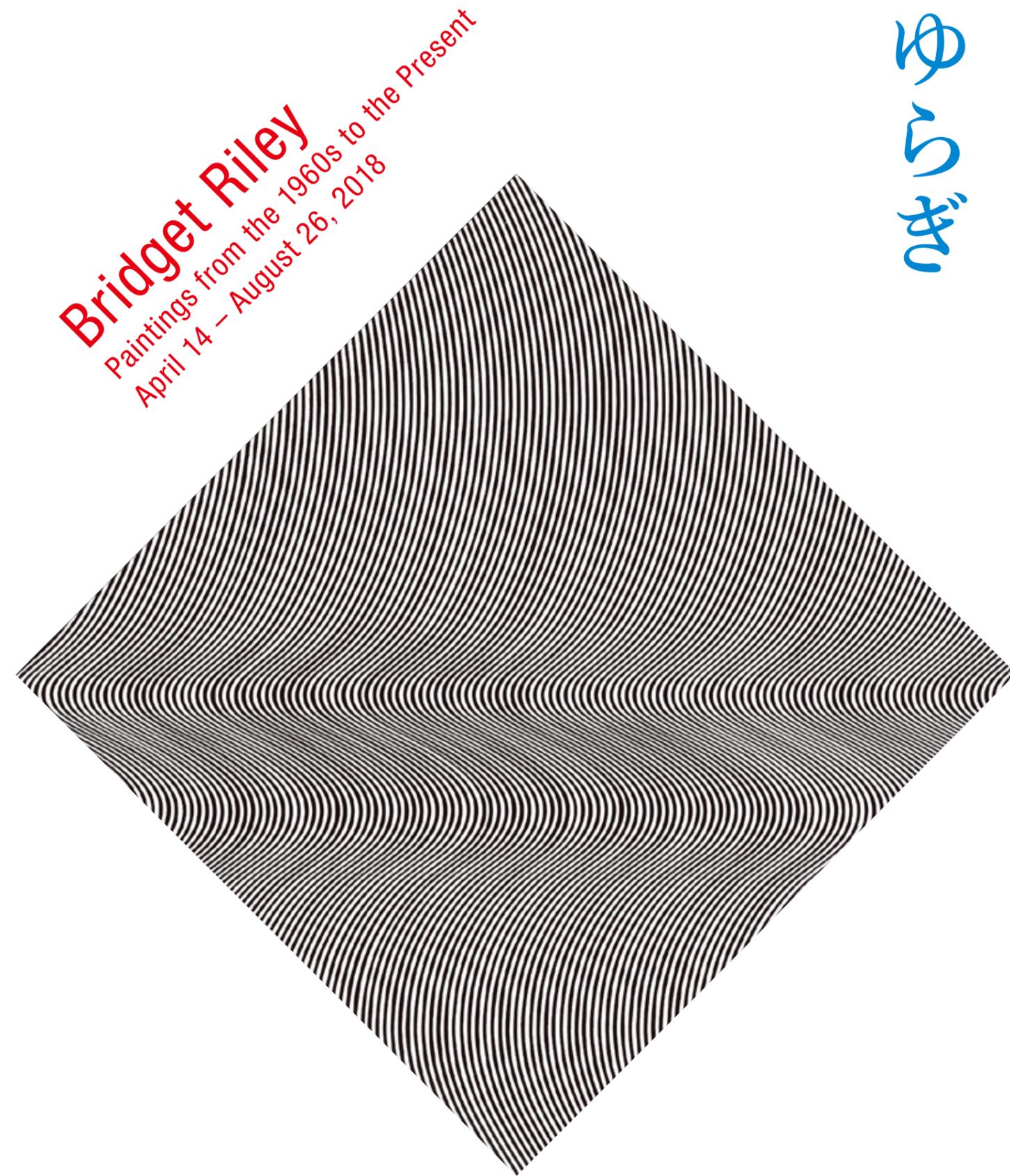
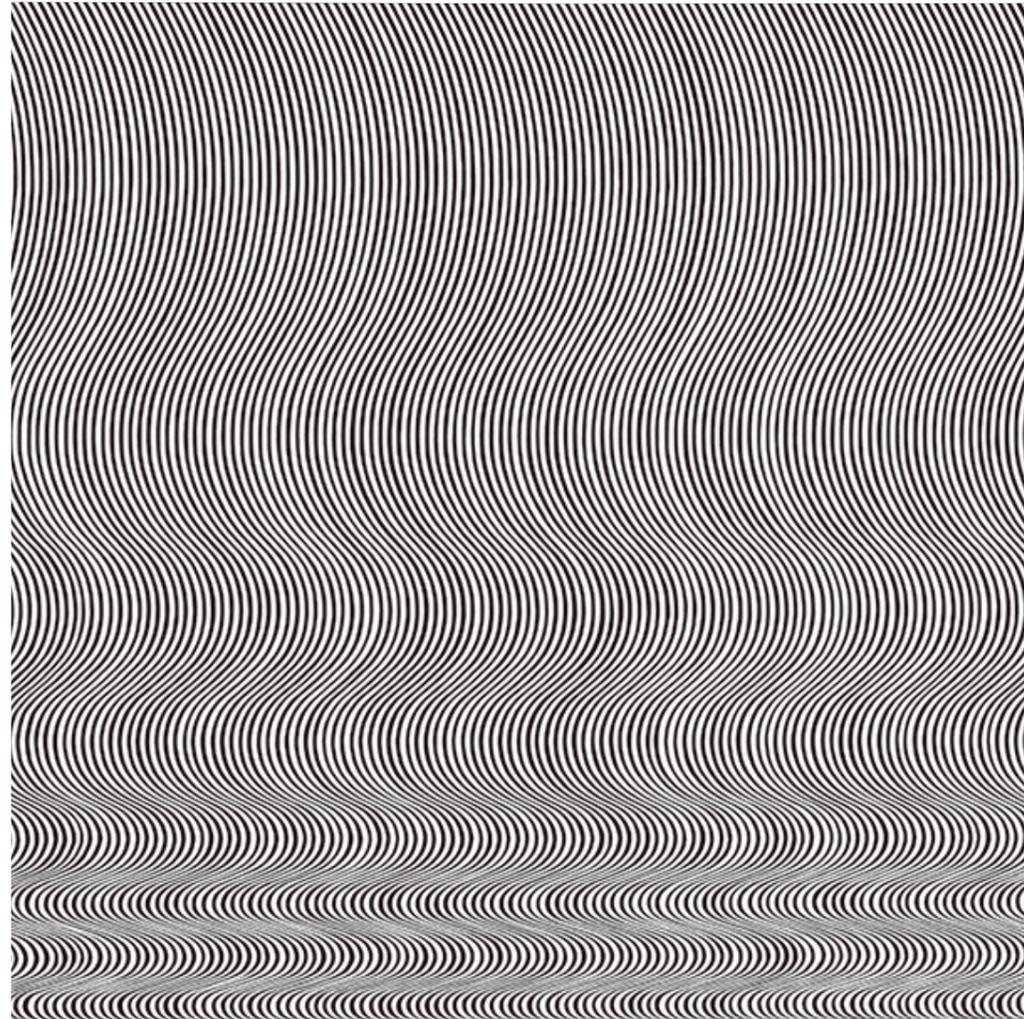
開館時間=9:30-17:00(入館は16:30まで)

休館日=月曜(ただし4月30日、7月16日は開館)、5月1日(火)、7月17日(火)

入館料=一般1,300円(1,100円)、学生・65歳以上1,100円(900円)、小中学生・高校生600円(500円)

※()内は20名以上の団体料金 ※5月5日「こどもの日」は高校生以下の入館無料

主催=DIC株式会社 後援=千葉県、千葉県教育委員会、佐倉市、佐倉市教育委員会



Bridget Riley
Paintings from the 1960s to the Present
April 14 - August 26, 2018

ゆ
こ
ら
び

DIC川村記念美術館

Kawamura Memorial DIC Museum of Art

千葉県佐倉市坂戸631 Tel. 050-5541-8600(ハローダイヤル) <http://kawamura-museum.dic.co.jp>

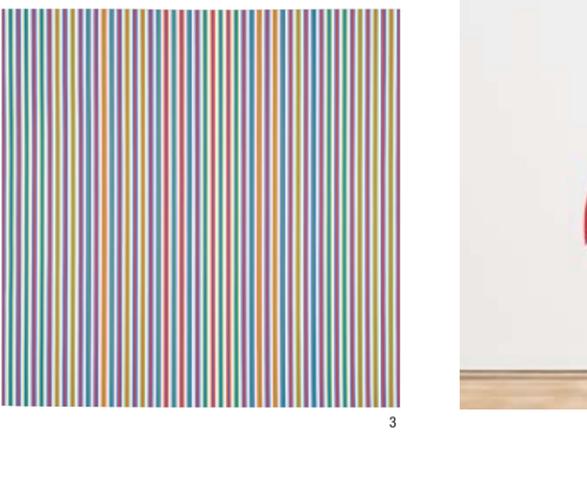
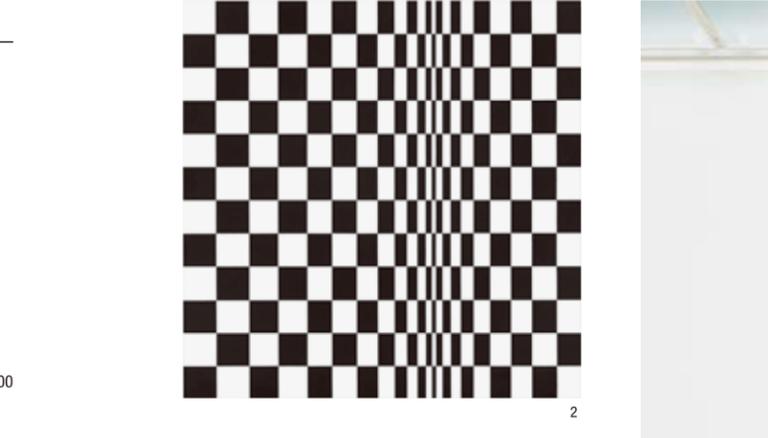
ブリジット・ライリーの絵画

ブリジット・ライリー（1931-）は、幾何学的パターンによって画面に動きをもたらす抽象絵画で知られるイギリスの芸術家です。美術大学を卒業後、ジョルジュ・スーラの影響を受けた風景画を描いていましたが、ルネサンス以降の巨匠や印象派の絵画、あるいは点描技法を研究し、単純化・抽象化のプロセスを学ぶことで創作を深めてゆきます。1960年代に入り、黒と白のみを用いた完全に抽象的な作品を発表すると、オプ・アートの旗手として一躍注目を集めました。1967年には、代表作となる波形のストライプ・パターンに色彩を導入した作品群を制作し、画面に強い揺らぎを感じさせるその独自の画風で、画家としての地位を確かなものとししました。以降、色と形の相互作用を駆使して、人々の眼に強く訴える作品を次々に展開し、現在も多くの人をその作品で魅了し続けています。

本展は、1960年代の黒と白の作品、1970年代を中心としたストライプ作品、1990年代の曲線もちいた作品、そして近年のウォール・ペインティングを含む約30点を紹介し、あらためてライリー作品の魅力に迫る、わが国で38年ぶりとなる展覧会です。

British artist Bridget Riley (born 1931) gained recognition beginning in the 1960s for her abstract paintings that employ geometric patterns in order to produce optical vibrations. Riley began her career painting landscapes in the style of Georges Seurat following early artistic studies that were largely informed by Old Masters painting, Impressionism, and Pointillism which led to a dramatic change in her style. Entering the 1960s, her work became fully abstract and she utilized a reduced palette of only black and white. In 1967, Riley introduced color into her work, generating what would become a signature series of paintings that juxtapose undulating bands of color to create a strong visual sensation of movement within the picture plane. This unique style would secure her a place of recognition in the art world. Since then, Riley has continued to innovate and to create works that privilege the interaction of color and form to produce strong optical sensations that appeal to so many viewers.

In an attempt to highlight the sustained brilliance of Riley’s art, this exhibition presents more than 30 paintings that span her career—including key examples of her black-and-white works of the 1960s, stripe paintings of the 1970s, curve paintings of the 1990s, in addition to her more recent wall painting. As such, this is the first full-scale exhibition of Riley’s work in Japan in 38 years.



関連プログラム

- 講演会①
加藤有希子（表象論、埼玉大学准教授）
「ライリーとスーラー－21世紀を考えるヒント」
4月21日（土）13:30－15:00
要予約 3月30日（金）受付開始 | 定員50名 | 入館料のみ

- 講演会②
林道郎（美術史・美術批評、上智大学教授）
「知覚と自由：ブリジット・ライリーについて」
7月21日（土）13:30－15:00
要予約 6月22日（金）受付開始 | 定員50名 | 入館料のみ

- 担当学芸員によるギャラリートーク
4/14（土）、5/26（土）、6/9（土）、7/7（土）、8/11（土・祝）14:00－15:00
予約不要 | 14:00エントランスホール集合 | 入館料のみ

- ガイドスタッフによる定時ツアー
上記ギャラリートーク開催日を除く毎日 14:00－15:00
予約不要 | 14:00エントランスホール集合 | 入館料のみ
毎月第三土曜日は参加型ギャラリートーク「mitel!」実施

- ダンス・パフォーマンス
首藤康之&中村恩恵 in「ゆらぎ」
5月12日（土）閉館後
要予約 3月30日（金）受付開始 | 当館友の会先行予約あり
一般5,000円、友の会4,500円

- ガムラン・コンサート
バラグナ・グループ「自然のパターン、命のふるえ」
8月4日（土）閉館後
要予約 5月25日（金）受付開始 | 当館友の会先行予約あり
一般4,000円、友の会3,500円

- ご予約方法と詳細は当館ホームページをご覧ください
http://kawamura-museum.dic.jp

表紙：《波頭》1964年 乳剤、板 166.5×166.5cm ブリティッシュ・カウンシル、ロンドン
裏表紙：《落下》1963年 合成樹脂、板 141×140.3cm テート、ロンドン
1.《朝の歌》1975年 アクリル、カンヴァス 211×272cm DIC川村記念美術館
2.《正方形の動き》1961年 テンペラ、板 123.2×121.3cm アーツ・カウンシル、ロンドン
3.《賛歌》1973年 アクリル、カンヴァス 289.5×287.3cm 東京国立近代美術館
4.《ラジャスタン》2012年 鉛筆、アクリル、壁 228.6×426.7cm 個人蔵

All works ©Bridget Riley 2018, all rights reserved. Courtesy David Zwirner, New York/ London



交通案内

- 自動車で
東関東自動車道「佐倉IC」より、国道51号を千葉方面へ進み「坂戸」交差点を左折、県道22号線（八街横芝線）を八街方面へ約700m直進右手（約10分）、無料駐車場300台

- 東京駅から高速バスで
八重洲北口から徒歩5分、京成バス3番のりばから「マイタウン・ダイレクトバス」に乗車（約60分）
[行き] 東京駅09:55発→美術館11:02着
[帰り] 美術館15:29発→東京駅16:41着
料金：大人片道1,340円 問い合わせ先：ちばグリーンバス043-481-0808
運行状況に変更が生じる可能性があります。最新情報は「ちばグリーンバス」へお問い合わせください。

- 東京駅からJRで
総武快速線エアポート成田で「佐倉駅」下車（約60分）、南口の美術館バス停より無料送迎バス（約20分）

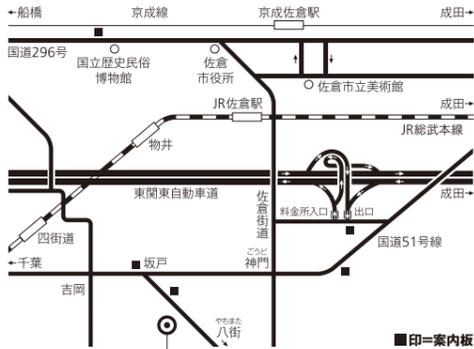
- 上野駅から京成電鉄で
京成本線特急または快特の成田方面行きで「京成佐倉駅」下車（約60分）、南口「シロタカメラ」前より無料送迎バス（約30分）

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|-------|---------|-------|--------------------|---------|--------------------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|
| 京成佐倉駅→美術館 | 8:50 | 9:10 | 9:50 | 10:20 | (10:50) | 11:20 | (11:50) | 12:20 | (12:50) | 13:20 | (13:50) | 14:20 | (14:50) | 15:20 | 15:50 |
| JR佐倉駅→美術館 | 9:00 | 9:20 | 10:00 | 10:30 | (11:00) | 11:30 | (12:00) | 12:30 | (13:00) | 13:30 | (14:00) | 14:30 | (15:00) | 15:30 | 16:00 |
| 美術館→JR佐倉駅→京成佐倉駅 | 10:50 | (11:20) | 11:50 | 12:50 [※] | (13:20) | 13:50 [※] | (14:20) | 14:50 | 15:20 | 15:50 | (16:20) | 16:45 | 17:15 | | |

（ ）内は土・日・祝日のみ運行
 歴：国立歴史民俗博物館経由 佐：佐倉市立美術館経由 ※左記の館が休館の場合は経由しません



Front cover: *Crest*, 1964, emulsion on board, 166.5 x 166.5cm, British Council, London
Back cover: *Fall*, 1963, polyvinyl acetate on hardboard, 141 x 140.3cm, Tate, London
1. *Aubade*, 1975, acrylic on canvas, 211 x 272cm, Kawamura Memorial DIC Museum of Art, Sakura
2. *Movement in Squares*, 1961, tempera on board, 123.2 x 121.3cm, Arts Council Collection, London
3. *Pæan*, 1973, acrylic on canvas, 289.5 x 287.3cm, The National Museum of Modern Art, Tokyo
4. *Rajasthan*, 2012, graphite and acrylic on plaster wall, 228.6 x 426.7cm, private collection



DIC川村記念美術館

千葉県佐倉市坂戸631
 Tel. 050-5541-8600（ハローダイヤル）

DIC株式会社

—化学で彩りと快適を提案する—